共に学び、生きる

共生社会

コンファレンス

参加費 無料

SDGs と「障害者の生涯学習」推進に向けた 共生社会コンファレンス ~ノーマライゼーションという言葉のいらないまち・陸前高田市からの発信~

・「ノーマライゼーションという言葉のいらないまち」陸前高田市における「共生社会」に向けた取組の発信

- ・障害者の学びの場づくりに関する好事例の共有
- ・障害者の生涯学習活動に関する研究協議など

日時: 2022年1月15日(土)10:00~16:20

会場:岩手県陸前高田市・市民文化会館

申込: 不要 直接会場へお越しください(会場定員: 200名)

特別な配慮を必要とする場合は、裏面問い合わせ先まで、事前にご相談ください。 (オンラインでの視聴参加も可能です。視聴用 QR コードからアクセスしてください) 視聴用 QR コード



https://youtu.be/DCgH9d4fTi0

主催:日経 BP、岩手県教育委員会、文部科学省

協力:陸前高田市

対象:障害者の学びに関心のある人、福祉サービス事業所職員、社会福祉協議会職員、企業、N P O 法人等の関係者、 障害のある本人や家族、社会福祉・社会教育・生涯学習等行政担当者、社会教育施設職員、特別支援学校教職員など ※今回のコンファレンスは、岩手県教育委員会主催の「障害者の生涯を通じた学習活動支援」市町村担当者研修会に位置付けられています。

↑ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスクを着用してご参加ください。

コンファレンスプログラム

- 1.午前:全体会 10:00~11:40
- ・メッセージ 岩手県陸前高田市戸羽太市長「陸前高田市がめざすまち」
- ・特別公演 川畠 成道さん (ヴァイオリニスト・文部科学省スペシャルサポート大使)

プロフィール:視覚障害を負った幼少期にヴァイオリンと出合う。桐朋学園大学卒業。英国王立音 楽院首席卒業、同院史上2人目となるスペシャル・アーティスト・ステイタスの称号を授与される。 CDは1st、2ndアルバムが20万枚の記録的大ヒットとなって以来15枚をリリース。デビュー当初よ り積極的にチャリティコンサートを行う。社会派アーティストとしても多方面に影響を与えている。



川畠成道さん

2.午後:分科会 当日、ご自身の興味がある分科会を 自由に行き来してご参加することができます。

分科会1

(1)13:00~14:10 (2)14:30~15:40

• 文化芸術を通じた障害者の生涯学習~地域と溶け合う学びに向けて~

「表現」を通じて人の心や想いを表出させる文化芸術活動を事例に学び合います。

ファシリテーター: 柴崎由美子さん(NPO 法人エイブル・アート・ジャパン)

登壇者:田口ひろみさん、引地奈美さん(NPO 法人ポラリス)/ 松田文登さん(株式会社ヘラルボニー)/

田﨑飛鳥さん(画家・陸前高田市ノーマライゼーション大使)



田崎飛鳥さんの作品

分科会2

1)12:40~13:40 (2)14:10~15:10

• 障害者の生涯学習を支える取組~岩手県内の障害者アート・スポーツ活動~ 「障害者の生涯学習支援活動」に係る文部科学大臣表彰受賞団体(令和2・3年度)の実践から学び合います。

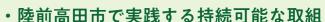
発表団体:社会福祉法人光林会「るんびにい美術館」(岩手県花巻市)/

特定非営利活動法人アートで明るぐ生ぎるかわさき(岩手県一関市)/ 久慈地域卓球バレー協会(岩手県久慈市)



るんびにい美術館

分科会图



~ SDGs 未来都市で推進する障害者の生涯学習~

未来言語ワークショップなど体験型の生涯学習を通じて障害者と混ざり合うため手法を学び合います。

未来言語ワークショップ:株式会社ヘラルボニー (定員 30 人、当日申込先着順)

陸前高田市で実践してきた生涯学習の成果を発表します。

ファシリテーター: 須藤シンジさん(NPO 法人ピープルデザイン研究所)

発表団体:障害者就労継続支援事業所あすなろホーム (陸前高田市) / 陸前高田市ユニバーサル就労支援センター





久慈地域卓球バレー協会

3. 夕刻:クロージング・セッション 15:50~16:20

・各分科会のふりかえりと全体まとめ

ファシリテーター:須藤シンジさん(NPO 法人ピープルデザイン研究所)

問い合わせ(実施団体)

日経 BP 総合研究所 プロデューサー 高津尚悟 mail:takatsu@nikkeibp.co.jp 文部科学省 障害者学習支援推進室 TEL:03-6734-3460